



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場会社名 株式会社よみうりランド
 コード番号 9671 URL <http://www.yomiuriland.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関根 達雄
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経理部担当 (氏名) 関野 治彦 (TEL) 044-966-1134
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,163	1.1	827	△5.9	1,065	7.5	679	16.3
25年3月期第1四半期	4,117	18.0	878	116.0	990	90.7	584	72.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 2,090百万円(-%) 25年3月期第1四半期 127百万円(△35.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	8.73	—
25年3月期第1四半期	7.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	49,620	18,197	36.7
25年3月期	48,571	16,498	34.0

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 18,197百万円 25年3月期 16,498百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,483	△2.6	1,502	△19.7	1,905	△3.6	1,168	—	15.01
通期	16,136	△4.2	1,940	△34.3	2,678	△19.0	1,597	—	20.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期1Q	83,522,024株	25年3月期	83,522,024株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	5,726,710株	25年3月期	5,723,690株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期1Q	77,796,688株	25年3月期1Q	78,092,996株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は経済情勢や天候等の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
(役員退職慰労金制度の廃止)	3
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果を背景に企業収益が改善し、家計所得や投資の増加につながりました。当社グループの関連する業界に影響を及ぼす個人消費も、マインドの改善に支えられ、次第に回復へ向かうことが期待されております。その一方で、海外景気の下振れが、景気を下押しするリスクとなっております。

このような状況の下、当社は独自の企画により他社施設との差別化を図って参りました。

公営競技部門の川崎競馬は、前年同様ナイト開催で15日実施されました。6月には重賞「関東オークス」が開催されました。船橋競馬は、前年同様15日開催されました。5月にビッグレース「かしわ記念」が開催され盛り上がりを見せました。かしわ記念開催に合わせ主催した恒例のイベント「おうまフェス2013～親子であそぼ。～」は好評を博しました。また、同日、新投票所をグランドオープンし、快適に勝馬投票券が購入できる環境を提供いたしました。船橋オートレースは、前年同期比2日増となる18日開催されました。5月には恒例のGI「黒潮杯」が行われました。なお、4月より入場料が無料となったことで多くのファンが訪れました。競輪場外車券売場「サテライト船橋」は、前年同期比2日増の91日実施されました。なお、通期の開催日数につきましては、川崎競馬は前年比1日減、船橋競馬、船橋オートレースは前年と同数となる予定です。

ゴルフ部門の東京よみうりカントリークラブとよみうりゴルフ倶楽部は、数年来強化している外部営業が奏功し、大口コンペの新規獲得や継続利用などにより、入場者は両ゴルフ場とも増加いたしました。また、よみうりゴルフ倶楽部は、クラブハウスのレストランにて、遊園地のイベント「ほたるの宵」と連携した恒例のディナーイベントを開催し、好評を博しました。静岡よみうりカントリークラブは、周辺のゴルフ場に先駆け、コンペでの順位が即時にわかる「リーダーズボード」機能をカートに搭載し、プレーヤーから好評を得たものの、入場者数は減少いたしました。千葉よみうりカントリークラブは、集客が困難となる5月の連休最終日に競技会を開催し集客を図ったほか、タイムリーな優待施策などの結果、入場者は増加いたしました。なお、4月に市原鶴舞ICが新規開通したことで、高速道路からのアクセスが向上いたしました。

遊園地部門の遊園地は、前年に引き続き著名な華道家 假屋崎省吾氏プロデュースによる桜をテーマにしたイベント「SAKURAKUEN」を開催いたしました。また、ゴールデンウィークには全国のご当地グルメを集めた恒例の「全国ご当地グルメ祭2013」や情報誌と連携したイベント「新・ご当地ラーメン合戦」、情報誌が注目するスイーツ店を集めた「東京スイーツコレクション」を同時開催し、前年を上回るお客様で賑わいました。しかしながら、春の天候不良や5月のオープンシアターEASTの閉鎖等により、入場者は減少いたしました。なお、5回目の開催となるほたる鑑賞イベント「ほたるの宵」では、願いを書いた短冊を取り付けてもらう七夕の笹や、三十六歌仙灯籠を設置しイベントを盛り上げました。温浴施設「丘の湯」は、4月にリニューアルした「手もみ処」の利用者が順調に推移いたしました。また、丘の湯プラザの中華レストランにて「ほたるの宵」と連携した新規イベント「天安ほたるディナー」を開催し好評を博しました。しかしながら、4月の天候不良の影響で入場者は減少いたしました。温浴施設「季乃彩（ときのいろどり）」は、ポイント2倍デーなどのイベントが好評だったことなどにより、入場者は増加いたしました。20周年を迎えたゴルフガーデン（練習場）は、感謝企画として平日料金の割引を実施いたしました。また、天然芝を活かした練習グリーンでのイベントが好評を博しました。これらの結果、入場者は増加いたしました。なお、前年10月に新規オープンした親子向け屋内遊戯施設「キドキド」は、順調に推移いたしております。

以上の結果、既存事業は概ね好調だったものの、総合レジャー事業の売上高は、前年に計上した川崎競馬場におけるJBC競走関連収入の減少等により35億5千7百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

また、不動産事業の売上高は、販売用宅地の分譲が増加したことなどにより、4億4千6百万円（同25.2%増）、サポートサービス事業の売上高は、連結内部からの受注が減少したことなどに伴い、5億8千1百万円（同8.0%減）となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は41億6千3百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益は8億2千7百万円（同5.9%減）、経常利益は10億6千5百万円（同7.5%増）、四半期純利益は6億7千9百万円（同16.3%増）となりました。

（2）連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、おおむね当初の計画通りに業績が推移するものと見込んでいるため、平成25年5月10日発表の数値から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4）追加情報

（役員退職慰労金制度の廃止）

当社及び連結子会社は、平成25年6月開催の定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う打ち切り支給を決議いたしました。

これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打ち切り支給額の未払分116,310千円を固定負債の「その他」に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,558,154	2,935,467
受取手形及び売掛金	891,896	919,915
たな卸資産	218,796	212,069
繰延税金資産	167,741	82,558
その他	146,487	228,948
貸倒引当金	△892	△934
流動資産合計	5,982,185	4,378,025
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,306,613	17,019,956
土地	14,180,378	14,183,730
建設仮勘定	556,232	1,266,175
その他(純額)	912,464	964,934
有形固定資産合計	32,955,688	33,434,796
無形固定資産		
その他	97,524	94,765
無形固定資産合計	97,524	94,765
投資その他の資産		
投資有価証券	9,151,210	11,343,341
繰延税金資産	171,887	170,845
その他	212,718	198,865
投資その他の資産合計	9,535,816	11,713,051
固定資産合計	42,589,030	45,242,613
資産合計	48,571,215	49,620,639
負債の部		
流動負債		
営業未払金	499,380	384,064
短期借入金	970,000	970,000
1年内返済予定の長期借入金	1,325,800	1,148,800
未払法人税等	777,020	206,445
賞与引当金	123,617	30,311
その他	2,622,541	2,344,992
流動負債合計	6,318,360	5,084,614
固定負債		
長期借入金	433,000	228,300
繰延税金負債	1,048,437	1,914,794
退職給付引当金	578,845	579,187
役員退職慰労引当金	116,055	—
長期預り金	23,232,401	23,151,155
その他	345,770	464,989
固定負債合計	25,754,509	26,338,427
負債合計	32,072,870	31,423,041

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,053,030	6,053,030
資本剰余金	4,730,552	4,730,552
利益剰余金	5,438,417	5,728,621
自己株式	△1,910,998	△1,913,681
株主資本合計	14,311,001	14,598,522
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,187,343	3,599,074
その他の包括利益累計額合計	2,187,343	3,599,074
純資産合計	16,498,345	18,197,597
負債純資産合計	48,571,215	49,620,639

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	4,117,203	4,163,776
売上原価	2,812,353	2,930,910
売上総利益	1,304,849	1,232,865
販売費及び一般管理費	426,208	405,805
営業利益	878,641	827,060
営業外収益		
受取利息	25	23
受取配当金	117,555	121,189
建設発生土受入金	—	113,452
その他	11,509	11,990
営業外収益合計	129,090	246,655
営業外費用		
支払利息	16,544	7,032
その他	320	1,270
営業外費用合計	16,864	8,302
経常利益	990,867	1,065,413
特別損失		
固定資産除却損	63,904	10,664
特別損失合計	63,904	10,664
税金等調整前四半期純利益	926,962	1,054,748
法人税、住民税及び事業税	299,164	203,369
法人税等調整額	43,634	172,184
法人税等合計	342,798	375,553
少数株主損益調整前四半期純利益	584,164	679,195
四半期純利益	584,164	679,195

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	584,164	679,195
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△457,073	1,411,731
その他の包括利益合計	△457,073	1,411,731
四半期包括利益	127,091	2,090,926
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	127,091	2,090,926
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	総合レジヤ ー事業	不動産事業	サポート サービス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,594,132	356,249	166,822	4,117,203	—	4,117,203
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,027	690	464,659	468,376	△468,376	—
計	3,597,159	356,939	631,481	4,585,580	△468,376	4,117,203
セグメント利益	999,737	208,057	54,989	1,262,783	△384,142	878,641

(注) 1. セグメント利益の調整額△384,142千円には、セグメント間取引消去△808千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△383,333千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	総合レジヤ ー事業	不動産事業	サポート サービス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,554,467	446,241	163,067	4,163,776	—	4,163,776
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,650	555	417,968	421,174	△421,174	—
計	3,557,118	446,796	581,035	4,584,950	△421,174	4,163,776
セグメント利益	881,119	285,812	20,582	1,187,514	△360,454	827,060

(注) 1. セグメント利益の調整額△360,454千円には、セグメント間取引消去451千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△360,906千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。